

●行政情報●

令和6年度農林水産関係補正予算の概要 (いも類関係)

令和6年度農林水産関係補正予算は総額8,678億円で、以下の5項目で構成されている。

- 1 新基本計画推進集中対策
 - 2 物価高騰等の影響緩和対策
 - 3 「総合的なTPP等関連政策大綱」に基づく施策の実施
 - 4 持続可能な成長に向けた農林水産施策の推進
 - 5 防災・減災、国土強靱化と災害復旧等の推進
- いも類関係は、『新基本計画推進集中対策』の食料安全保障の強化に向けた構造転換対策における畑作物の本作化対策等として、畑作物産地生産体制確立・強化緊急対策事業（58億円）により、サツマイモ基腐病対策、でん粉原料用かんしょの生産性向上、ばれいしょ

の種いも産地形成や実需と連携した産地モデル育成、新品種導入、気候変動対策等の取組のほか、かんしょ及びばれいしょの省力化生産体制の確立に向けた支援が措置されている。

また、かんしょについては輸出が堅調であるが、産地における輸出先国の残留農薬基準等への対応や流通体制の強化等に活用できる支援策として、青果物輸出産地体制強化加速事業（0.4億円）があり、輸出先国の植物検疫条件や残留農薬基準等の規制に対応した生産体制や、品質保持のための流通体制の強化、輸出向けロットの確保等に向けて複数の産地と輸出事業者が連携して行う取組に向けた支援が措置されている。

○ 畑作物産地生産体制確立・強化緊急対策事業

【令和6年度補正予算額 5,829百万円】

（関連事業：糖価調整制度安定運営緊急対策交付金 6,000百万円）

<対策のポイント>

沖縄県、鹿児島県等のさとうきび・かんしょ産地や北海道の畑作地帯等の畑作物産地における、持続的な畑作物産地体制の構築を図るため、労働力不足や病害虫の発生、気候変動、需要構造の変化など地域・品目ごとの環境変化への対応に向けた取組等を支援します。

<事業目標>

- さとうきびの単収の向上・安定化（6,230kg/10a [令和7年度まで]）
- かんしょの生産量の増加（86万t [令和12年度まで]）
- ばれいしょの生産量の増加（239万t [令和12年度まで]）

<事業の内容>

1. 畑作物生産性向上支援事業

- ① さとうきび・かんしょ産地における持続可能な生産体制を構築するため、病害虫への対応や生産性向上等の取組を支援します。
 - ② ばれいしょ・豆類・そば等の安定生産・供給体制を構築するため、種いも産地形成や実需と連携した産地モデル育成、新品種導入、湿害対策技術の導入、病害虫まん延防止対策、気候変動対策等の取組を支援します。
 - ③ 需要動向等に対応した新たな生産体系の構築、労働負担軽減のための基幹作業の外部化や省力作業機械の導入、化学農薬・肥料の投入量を低減した栽培方法の実証等の取組を支援します。
- #### 2. 畑作物加工・流通対策支援事業
- ① 分みつ糖・いもでん粉工場の労働生産性向上等の取組を支援します。
 - ② 畑作物の持続的な生産を確保するため、インバウンド向け等市場調査、食品表示の変更等の取組を支援します。

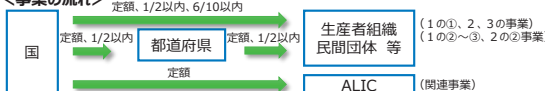
3. 畑作物産地生産体制確立・強化整備事業

分みつ糖工場・いもでん粉工場の省力化による労働生産性向上や、かんしょ・ばれいしょの健全な苗や種いも等の供給体制の強化に必要な施設整備を支援します。

（関連事業）糖価調整制度安定運営緊急対策交付金

国際糖価の高騰・円安等により、収支が悪化している糖価調整制度の安定運営を図るために必要な金額を（独）農畜産業振興機構（ALIC）に交付します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

畑作物産地を取り巻く環境の変化や課題

- ・労働力不足の顕在化・難防除病害虫の発生
- ・かんしょや加工用・でん粉原料用ばれいしょ、豆類、そば等の需要の高まり
- ・気候変動への対応
- ・減農薬・減化学肥料などの環境意識の高まり



地域・品目に応じた生産性向上・環境負荷・労働負担軽減による持続可能な畑作物産地生産体制の確立に向けた取組を支援

地域・品目に応じた生産性向上

- ・地域の生産体制を支える担い手の育成
- ・病害虫抵抗性品種の導入
- ・複数年契約取引の拡大や新品種・安定生産対策技術の導入
- ・基幹作業の外部化や省力機械の導入
- ・需要動向や気候変動に対応した生産体系構築や環境に配慮した栽培方法の実証

工場の生産性向上・流通対策

- ・工場の人員配置、工程の見直しの取組
- ・インバウンド向け等消費拡大に係る市場調査、食品表示の変更の取組、新たな製品開発のための機械設備等の導入
- ・甘味資源作物等の他用途利用に向けた取組等を支援

産地体制強化のための施設整備

- ・分みつ糖工場の集中管理、自動化等省力化施設、衛生管理の高度化施設の導入
- ・健全な苗や種いも等の供給体制の強化
- ・ばれいしょ供給体制の強化

関連事業：産地生産基盤パワーアップ事業（11,000百万円の内訳）

持続可能な畑作物産地生産体制に向けた農業機械等の導入を支援
（別途、畑作物産地の課題に沿った成果目標を設定）

【お問い合わせ先】農産局地域作物課（03-6744-2115）

○ 青果物輸出産地体制強化加速化事業

【令和6年度補正予算額 40百万円】

<対策のポイント>

青果物輸出産地の体制を早急に強化するため、輸出先国の植物検疫条件や残留農薬基準等の規制に対応した生産体制や、品質保持のための流通体制の強化、輸出向けロットの確保等に向けて複数の産地と輸出事業者が連携して行う取組を支援します。

<事業目標>

農林水産物・食品の輸出額の拡大（2兆円〔2025年まで〕、5兆円〔2030年まで〕）

<事業の内容>

1. 生産体制の強化に向けた取組

輸出先国・地域における残留農薬基準等の規制やニーズに対応した青果物の生産体制の強化のため、残留農薬分析、農薬等使用資材やほ場環境等のデータ収集・分析、防除暦の見直し、効率的な植物検疫対応技術の導入などの取組を支援します。

2. 品質保持流通体制の強化に向けた取組

輸出先国・地域におけるニーズに対応した青果物の品質を確保するため、長期保存・鮮度保持流通体制の確立に向けた最適条件の検討、産地における鮮度保持のための機器等のリース導入、MA包装や緩衝資材等をお互い合わせた輸送手法の導入、青果物の品質確認に必要な分析、マニュアルの作成などの取組を支援します。

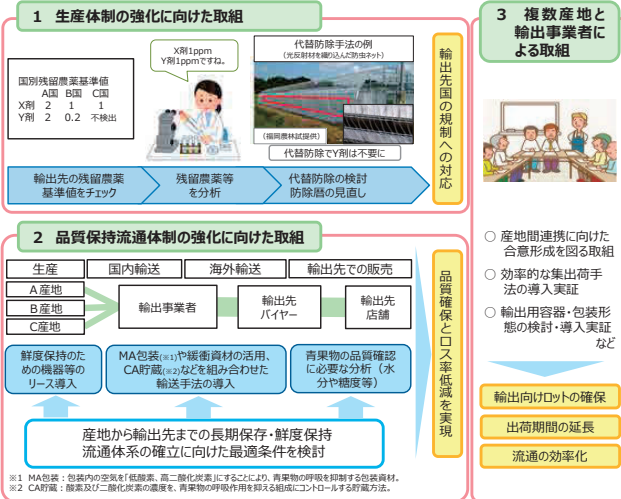
3. 複数の産地と輸出事業者による取組

輸出向けロットの確保や流通の効率化等を図るため、複数の産地と輸出事業者による、産地間連携に向けた合意形成、効率的な集出荷手法や輸出入用容器・包装形態の検討・導入にかかる実証などの取組を支援します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>



【お問い合わせ先】 農産局園芸作物課 (03-3502-5958)

○ 持続的な食料システム確立緊急対策事業

【令和6年度補正予算額 4,721百万円】

<対策のポイント>

輸入原材料の価格の高止まりや国際的な購買力の低下など、食品製造事業者等においては原材料の調達リスク等が大きな課題となっています。このような課題に対応するため、食品製造事業者等による産地との連携強化や新技術の導入による食品製造業の生産性向上、付加価値の向上を図る取組を支援することにより、持続的な食料システムの確立を図ります。

<事業目標>

食料システムの強化による食料安定供給の確保

<事業の内容>

1. 産地連携推進緊急対策事業

4,321百万円

産地と連携した取組を行う計画を策定した食品製造事業者に対して、食品製造事業者が産地を支援する取組（食品製造事業者から産地に農業機械・資材を貸与・提供する等）、産地との連携による国産原材料の取扱量増加に伴う機械設備等の導入、新商品の開発・製造・PRの取組を支援します。

2. 新技術導入緊急対策事業

300百万円

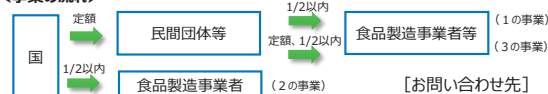
原材料を安定的に調達しつつ生産性を向上させるため、産地と連携した取組を行う計画を策定した食品製造事業者に対して、製造ラインの自動化等の省人化や生産性の向上に資する新技術（機械設備等）の導入を支援します。

3. 地域の食品産業ビジネス創出プロジェクト支援事業

100百万円

食品産業が農林水産業等と連携し、持続的な食料システムを確立するため、多様な関係者の連携を推進するプラットフォームを構築・活用し、地域の食品企業や農林漁業者等が参加するコンソーシアムにおいて、国産原材料の活用等の付加価値向上に向けた新しい食品ビジネスを創出する取組等を支援します。

<事業の流れ>



【お問い合わせ先】

(1の事業) 大臣官房新事業・食品産業部食品製造課 (03-6744-2089)
(2の事業) 食品製造課 (03-6738-6166)
(3の事業) 企画グループ (03-6744-2063)

<事業イメージ>

